




平成24年度岐阜県林政部優良工事施工者表彰



林政部長表彰式

平成24年10月25日(木)
県庁にて

林政部長表彰 5件

受賞者	第一建設株式会社
表彰対象工事	揖治第3301号 地域防災対策総合治山事業 池田山工事
表彰事由	<ul style="list-style-type: none"> ・仮設道路開設に当たり、地山掘削を極力なくし購入山土及び割石による盛土により地形改変を極力少なくした。 ・高所位置でのコンクリート打設時に昇降階段を設置し安全の確保と身体への負担軽減を図った。 ・生コンクリート打設時におけるミキサー車の作業時に作業レバーが高い位置にあるため、作業の安全のため脚立を使用し慎重かつ安全な操作を行った。 ・材料・資材運搬経路について事前にKYマップを作成し、各関係者に周知を行うと共に、配布、掲示板に表示して安全運転に対する意識向上を図った。 ・作業関係者全員によるCPR及びAEDの講習を開催し、万が一の場合に作業関係者全員が一次救命行動がとれるように認識を高めた。 ・現場事務所に熱中症対策として冷房を完備し、塩分補給用アメ・冷水タオルを常備した。 ・地元イベント「水環境学習会」に会場の昇降階段設置、交通事故防止対策等にボランティアとして参加した。 ・地権者及び地元関係者による現場見学会を工事着手前及び工事施工中に開催し地元住民とのコミュニケーションを図った。 ・隣接地にお寺があるため、お盆のお墓参りに既設道路の点々補修を行った。また、お寺の清掃作業を行った。 ・工事現場の掲示板に ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の看板を設置しPRを図った。
施工状況等	  
	<p>完成写真</p> <p>水環境学習会</p> <p>お寺の清掃活動</p>

受賞者	株式会社前田土木		
表彰対象工事	郡林第2209号 公共林道白尾～鷲見線(4工区)開設工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・安全向上 ・地域貢献 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会への貢献	<p>・重機による地山掘削やクレーンによるL型擁壁設置方法を工夫し、急峻な地形条件と作業スペースが制限される施工条件を克服した。</p> <p>・補強土壁工の施工において壁面の鉄筋先端部を塩ビ管で覆い、植生シートの破損防止を図った。また、壁面より20cm控えたところに施工丁張りを設置し、常に壁面材勾配をチェックしながら施工を行った。</p> <p>・現場発生土は転石が多かったため、現場外で確保した粒度分布の良い土砂を壁面材背面及び路床に使用した。</p> <p>・横断溝流末に現地発生の転石を敷き並べて洗掘防止を図るなど、林道周辺の景観に配慮して施工した。</p> <p>・車両の転落のある路肩部や、落石が発生しそうな法面付近に進入禁止のリボンテープを設置して、注意喚起を行った。</p> <p>・掘削土が現場外に落ちるのを防ぐため、大型土のうによる土留めを設置して作業員の安全確保をするともに、林地保全に努めた。</p> <p>・通常の安全教育やKY活動に加え、安全パトロールを定期的の実施した。さらに、現場代理人による社内安全評議会を毎月実施した。</p> <p>・夏場の熱中症対策として、現場にスポーツ飲料を十分用意し、作業員の水分補給と休憩時間の確保に努めた。</p> <p>・工事車両が通行する下方道において路面補修や側溝清掃活動を行った。</p> <p>・地元から切取法面側の山に入りやすくして欲しいとの要望があり、現地発生の転石を活用して階段工を施工した。</p> <p>・工事現場周辺にぎふ清流国体、清流大会のステッカーを貼った看板を設置してPRに努めた。</p>		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>路面補修</p>	 <p>階段工の施工</p>
受賞者	株式会社立保土木		
表彰対象工事	可林第1号 平成22年度農山漁村地域整備交付金公共林道尾城山2工区工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・安全向上 ・地域貢献 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会への貢献	<p>・急峻な地形の厳しい施工条件の中、事故もなく工期内に完成した。</p> <p>・補強土壁工テンロンをスプレーで色分けし出来形管理を工夫する、切取法面背面に鉄筋を配置して木伏工を施工し美観を高める、補強土壁の端部地山取付け部分において土のう積工の実施により盛土材流出を防止する、地山・盛土境界部の横断溝排水口において木柵工を施工して盛土の洗掘を防止する、補強土壁緑化シートをフックで固定して、盛土の突き固めを容易にし、補強土壁前面部の緑化シートのヨレ・しわ防止する等、様々な創意工夫により品質確保に努めた。</p> <p>・バックモニター搭載重機を使用し、施工中における事故防止に努めた。</p> <p>・現地説明会や林道PR看板を実施して積極的に地域とのコミュニケーションを図る、地元からの意向を積極的に収集し、山林から林道へ登るための木製階段工を施工し森林施業の推進を図る、林道内の草刈を実施する等地域貢献に努めた。</p> <p>・工事現場周辺で看板設置など積極的に取り組み、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRに努めた。</p>		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>木柵工による洗掘防止</p>	 <p>階段工の施工</p>

受賞者	株式会社 梅田組		
表彰対象工事	下治第2305号 復旧治山事業 不動洞工事		
表彰事由 ・困難克服 ・創意工夫 ・安全向上 ・地域貢献 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会への貢献	・9月21日の豪雨により、N0.8谷止工左岸が崩壊し床掘が埋没したが、掘削面にシート等で崩落防止の養生を施工し、工事を無事完成させた。 ・冬期間の厳しい寒さの中、マッチ練炭を使用してコンクリート養生を実施し品質の確保を図った。 ・9月21日と11月19日の豪雨により2回も現場内が被災したが、迅速な対応により工事の中断を最低限にとどめた。 ・コンクリートポンプ車打設の先行モルタルについて、返還処理を行った。 ・コンクリート打設時に高周波パイプレーターを使用するとともに、スペーシングを実施し、品質の確保に努めた。 ・崩落防止、手摺り、足場の設置が適切で、安全管理の意識の高さを感じさせた。 ・広域農道の清掃、林道の路面補修を行った。 ・作業道を森林施業用として地元に移管するために、路面補修等を実施した。 ・看板掲示などぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRに積極的に取り組んだ。		
施工状況等			
受賞者	坂本土木株式会社		
表彰対象工事	飛治公第1016号 地域防災対策総合治山事業 栃尾工事		
表彰事由 ・困難克服 ・安全向上 ・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会への貢献	・急峻な地形で、不安定な岩塊や転石が点在し現場条件が悪い現場において、モノレール及び簡易ケーブルクレーンの安全管理を適正に行い、事故なく完成した。 ・地元町内会等の要望を受けて、小学校及び保育園に近い施工ブロックについて、アンカー削孔作業を2週に渡り学校休業日に行った。 ・また、削孔時の騒音緩和のために防音シートを設置するとともに、集落周辺における騒音の測定管理を行い、トラブル等なく完成した。 ・モノレール脱線事故が分岐箇所が発生する可能性が高いことから、分岐ポイント前後に警告看板を立て、合わせて林内においても目立つオレンジ色のフェンスを分岐箇所周辺に設置して、注意喚起に努力した。 ・工事関係標識とともにぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRポスターを掲示し、周辺住民等に対する啓発活動に取り組んだ。		
施工状況等			
完成写真	防音シートの設置	モノレールフェンスの設置	

農林事務所長表彰 10件

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
天龍ホールディングス株式会社	岐治第2303号 予防治山事業 上加納山	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形や作業スペース等の制約などがあるなか、無事に工事を完成させた。 ・市街地に近い山腹斜面での工事であったが、騒音・振動、生活道路の資機材運搬の利用について、周辺住民へ配慮を行い苦情もなく工事を完成させた。 ・現場周辺の環境整備のため、工事箇所周辺の水路の土砂除去等を行った。 ・現場周辺の草刈り・ゴミ拾い等を行い環境美化を図り、また、会社事務所ロビーにPRポスターを掲示し、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の機運を盛り上げた。 	<p>日時: 10月26日 10:00～</p> <p>場所: 岐阜農林事務所 (岐阜総合庁舎)</p>
加藤建設株式会社	揖林第2203号 山のみち地域づくり交付金 春日・久瀬線(NO.3)(仮)表川1号橋下部(A2)工事	<ul style="list-style-type: none"> ・当該工事において実施した安全教育・訓練は創意工夫が見られる。特に「ヒューマンエラー防止に効果的な実技体験訓練」は実際に起こりうる事故や対処の方法を現場で実験することにより作業員の注意喚起を目的として行われている。 ・地域貢献として、様々な活動を行っている。 ・シートベルト着用推進活動、民家除雪ボランティア、通学児童見守り活動等 ・工事現場周辺での看板掲示など、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRに積極的に取り組んだ。 	<p>日時: 10月29日 11:00～</p> <p>場所: 揖斐農林事務所 (揖斐総合庁舎)</p>
篠田株式会社	中治第2305号 公共 予防治山 艾尾	<ul style="list-style-type: none"> ・地元自治会組織、近接住民に対する工事事前説明と村外所有者(岐阜市)に対する事前および事後の工事説明を適切に実施した。 ・片側交互規制日数を減らすため、県道脇の私有地を借り上げてダンプの停車場を確保した。 ・用地境界に近接する施工箇所、通常の施工方法では用地外隣接地にアンカー設置位置を求めざるを得ないケースで同等類似品を選択して用地内に収めた。 ・手持ち式削岩機の落下防止措置を講じた。 ・工事用地以外の周辺の浮石の除去を行い、周辺環境を向上させた。 ・仮設防護柵にブルーシートを併用設置し「飛散防止」につとめた。 ・社屋にステッカーを貼り付けて、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRを行った。 	<p>日時: 10月26日 9:00～</p> <p>場所: 中濃農林事務所 (中濃総合庁舎)</p>
株式会社丸芳組	郡治第2209号 山地災害総合減災対策治山工事(岩間比良)	<ul style="list-style-type: none"> ・下流で湧水を生活水として利用のため、谷止工掘削時の汚泥湧水を簡易ろ過装置によりろ過して下流に放流した。 ・工事進入路でもある市道の側溝にひどく土砂が溜まり排水が行われない状況であったので、側溝の清掃を行い排水を良好な状態にした。 ・工事進入路でもある市道は除雪の優先度が低く積雪時にもなかなか除雪が行われなかったため、工事車両の安全を図ることも兼ねて作業前に除雪を実施した。 ・会社事務所及び国道256号線の工事現場にてぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPRに努めた。 	<p>日時: 10月29日 10:00～</p> <p>場所: 郡上農林事務所 (郡上総合庁舎)</p>
丸入産業株式会社	可治第3号 公共 予防治山事業 赤羽根工事	<ul style="list-style-type: none"> ・施工箇所は急峻な地形条件下の施工であり、また、資材搬入口は生活道として利用されている町道のため一般車両に配慮しながらの工事となった。 ・工事中にはプレ国体のため休工する期間が発生したり、資材搬入時には町道を片側交互通行する事態となったが、事故もなく完成工期前に完了することができた。 ・設計で計上した仮設落石防護柵を設置する前に、受注業者が独自に町道上部に仮設落石防護柵を設置し、より一層の通行者の安全を確保した。 ・転石の破砕除去にあたり、削岩機により発生する岩の破砕片が町道に落下しないよう静的破砕剤により破砕した。また、転石直下にコンパネ及びワイヤーを設置し、破砕された岩が落石とならないよう対処した。 ・プレ国体前にはアクセス道となっている町道の草刈り等清掃作業を実施し、地元自治会から感謝状を贈られた。 ・ぎふ清流国体ライフル射撃競技リハーサル大会にボランティアスタッフとして参加した。 ・本工事現場事務所の看板及び社用車に、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のシールを貼るとともに、会社にも横断幕を設置し広く一般の方々へPRした。 	<p>日時: 10月26日 10:00～</p> <p>場所: 可茂農林事務所 (可茂総合庁舎)</p>
石橋建設株式会社	恵林第2202号 農山漁村地域整備交付金事業 森林基幹道 恵北東(1)線 開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・地山勾配が40度以上の区間が50%以上を占める急峻な地形で、狭小な工事箇所での施工であったが、適切な施工管理を実施した。 ・補強土壁工の施工にあたり、独自に考案した転落防止柵を設置した。 ・安全衛生委員会、安全パトロールを毎月実施した。 ・岐阜ロードプレーヤーとしての県道等の清掃活動のみならず、川上川の清掃活動を17年間にわたり毎年実施している。 ・森林管理等に資するため、間伐材を利用した階段工による作業歩道を設置した。 ・工事現場への経路となる道路等に、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPR看板を提示した。 	<p>日時: 10月29日 10:00～</p> <p>場所: 恵那農林事務所 (恵那総合庁舎)</p>

農林事務所長表彰 10件

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
株式会社加藤工務店	恵治工第2313号 公共地域防災対策総合治山事業 中津川市茄子川中垣外4地区工事	<ul style="list-style-type: none"> ・工事施工にあたり、地域住民の工事への理解・協力を得るため、関係住民へ治山工事通信(月1回、延べ5回)を配布し、地域とのコミュニケーションを図った。 ・濁水対策においては、隣接する他の治山工事で発生させた濁水に対し、住民から苦情があった時期でもあったことから、治山事業への信頼回復の一助ともなった。 ・現場に隣接する中津川市工業団地の通勤経路上で、早朝の交通安全啓発活動を実施した。 ・市道脇に看板を掲示するなど、会社としてぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPR活動に取り組んだ。 	"
瀧上工業株式会社 岐阜営業所	森林第1号 ふるさと林道緊急整備事業榎谷線 榎谷橋上部工工事	<ul style="list-style-type: none"> ・強度計算、形状管理など、高度な技術を要するだけでなく作業員にも熟練を要するケーブルエレクション工法を採用し、深い谷部に橋梁を設置した工事である。 ・国有林内にあるだけでなく、県立自然公園に隣接しており、また、材木滝(岐阜の宝もの「小坂の滝めぐり」)を下流に控えていることから、現地環境の改変を最小限とすることが求められた。 ・配筋計測時にプラカードとカラーチューブを使用し、数量を明確化した配筋計測を実施した。 ・横桁に水が溜まるおそれがあるため、横桁に水切板を設置し、帯水防止対策を講じた。 ・仮組立時の形状が架設時に再現できるよう、現場継手部にパイロットホールを設けた。 ・支承セットボルト等の取り合いにて不具合が生じぬよう、取り合い面に同じフィルム型を当てて確認を行った。 ・ウェット膜厚ゲージにより未乾燥状態での各塗膜層の膜厚を管理し、所定の最終膜厚管理に活かした。また、現場塗装に1層を追加し仕上げ色を合わせた。 ・垂直材を立てた地組立が可能となるよう、垂直材地組立架台を設置した。 ・国際協力機構(JICA)に協力し、鋼橋橋梁の製作についての講習、溶接施工の見学、実習等を行った。 ・PR看板やのぼり旗等を使用して現場周辺でのぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPR活動を実施した。 	日時:11月1日 13:30～ 場所:下呂農林事務所 (下呂総合庁舎)
株式会社清水建設	飛治公第1020号 公共復旧治山工事	<ul style="list-style-type: none"> ・施工区域内の渓流に生息するイワナの保護のため、施工前に採捕して、上流側の工事による影響の無い場所に放流し、渓流環境の保全に努力した。 ・まく板パネル型枠(ぎふ証明材型枠)の使用について、コンクリート打設における変形が危惧されることから、鋼製型枠を併用して型枠の安定に努力した。 ・まく板パネル型枠の使用によるコンクリート表面の仕上がり低下に対処するため、コンクリート打設時に表面気泡抜き器具を使用し、出来栄の良い谷止工を完成させた。 ・社屋の壁面にぎふ清流国体・ぎふ清流大会のPR看板を設置して、周辺住民等に対する啓発活動に取り組んだ。 	日時:11月5日 13:30～ 場所:飛騨農林事務所 (飛騨総合庁舎)
株式会社金岡建設	飛治公第1102号 公共復旧治山工事	<ul style="list-style-type: none"> ・まく板パネル型枠(ぎふ証明材型枠)の使用について、コンクリート打設における変形が危惧されることから、鋼製型枠を併用して型枠の安定に努力した。 ・まく板パネル型枠の使用によるコンクリート表面の仕上がり低下に対処するため、コンクリート打設時に表面気泡抜き器具を使用し、出来栄の良い谷止工を完成させた。 ・社屋にPR看板を設置して、周辺住民等に対する啓発活動に取り組んだ。 	"